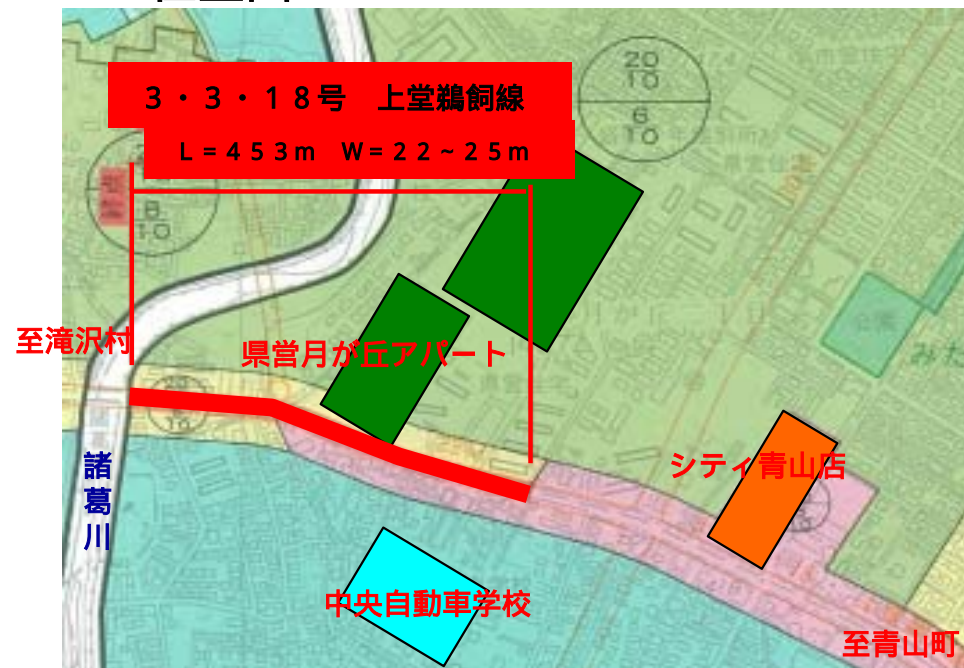


## 事業による成果、事例等

都市計画道路上堂鶉飼線 月が丘工区（盛岡市） 岩手県事業

### 1 位置図



#### 事業目的

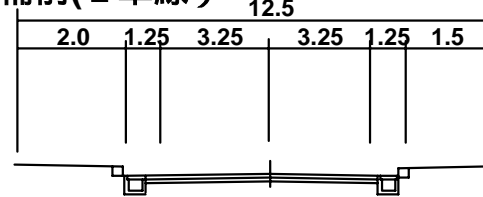
盛岡市の中心市街地とベッドタウンとして人口増加が著しい滝沢村とを結ぶ道路です。車線数が2車線しかなく、朝夕の交通渋滞が著しいため渋滞緩和を目的として整備を行った事業です。

全体延長 453m

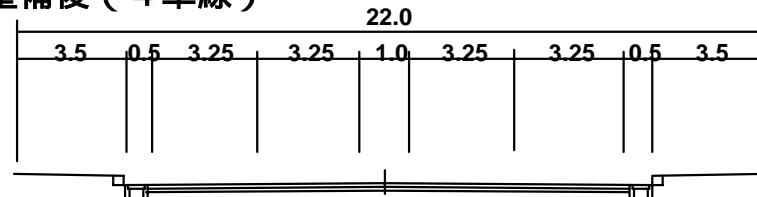
事業期間 H4～11

### 2 標準断面図

整備前(2車線)



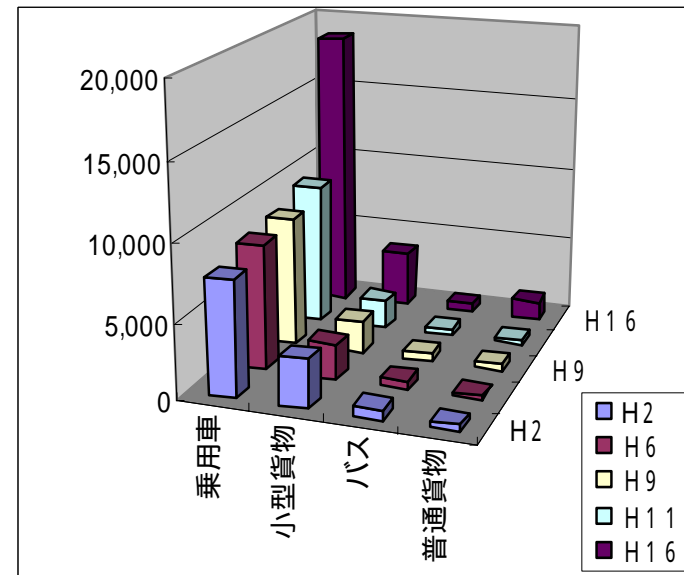
整備後(4車線)



車線数が2車線から4車線へ拡幅となったことから渋滞が緩和され、円滑な市民生活と都市活動が確保されました。整備区間の通過時間の変化(混雑時)

1.9分(H2) 1.2分(H16)

### 3 交通量の変化と旅行速度(H2～H16)



旅行速度(混雑時)

21.9km/h(H2)

32.8km/h(H16)

出典: 道路交通センサス(H2～H11)、H16実測値 台/日

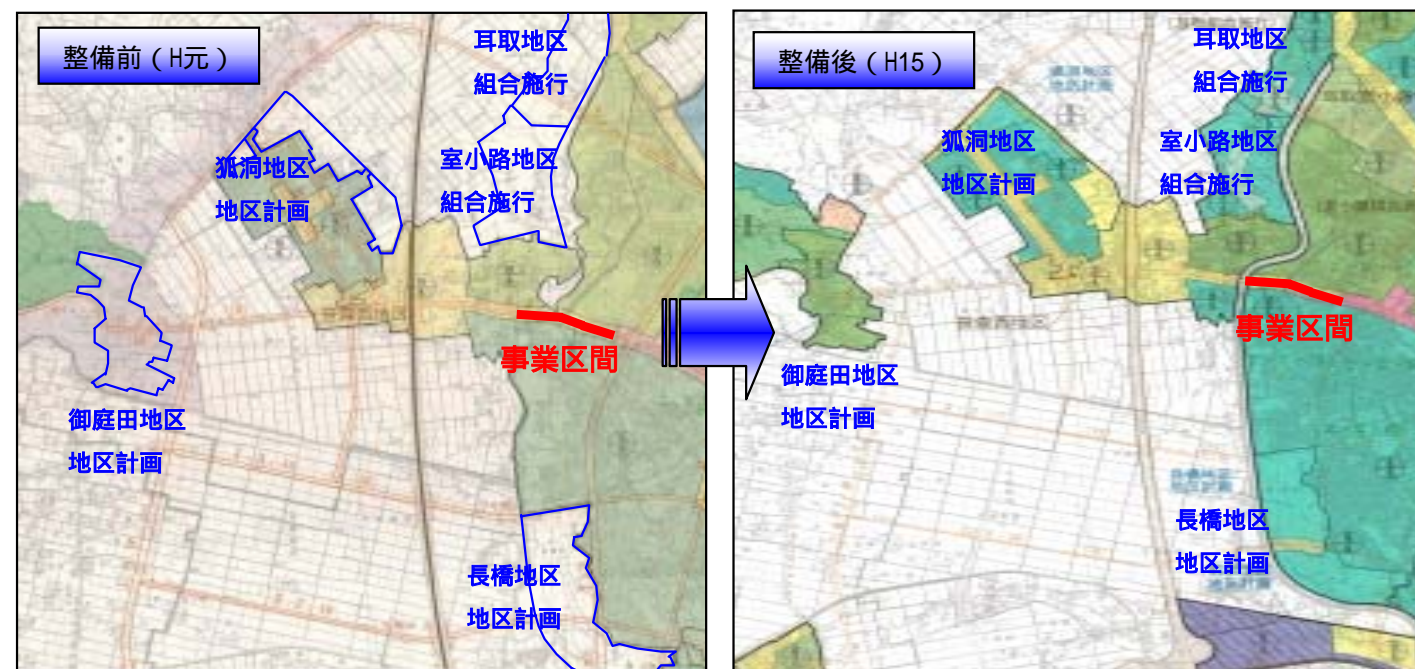
	乗用車	小型貨物	バス	普通貨物	合計
H2	7,687	3,220	653	410	11,970
H6	8,349	2,372	588	275	11,584
H9	8,654	2,167	588	475	11,884
H11	9,432	1,905	489	322	12,148
H16	18,716	3,850	574	1,304	24,444

H2～11: 前九年地区の交通量、H16: 月が丘地区の交通量

4車線の整備により著しく交通量が伸びているにもかかわらず旅行速度が向上しています。

(H2: 11,970台/日 H16: 24,444台/日)

### 4 都市計画の変化(H元～H15)



宅地需要の増大に伴い、市街地の形成に寄与しています。

### 5 その他の整備効果

全線両側に歩道(3.5m)が整備されたことにより、歩行者の安全性・快適性が確保されました。

車道拡幅や街路樹等により都市空間機能が確保されました。また、災害に強い防災空間が確保されました。